

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和4年度

1 基本情報

公の施設名	淵野辺公園、相模台公園、古淵鶴野森公園、銀河アリーナ、サーティーフォー相模原球場(相模原市立相模原球場)、大野台南テニスコート
指定管理者名	淵野辺公園グループ運営共同企業体 (構成団体:公益財団法人相模原市まち・みどり公社、美津濃株式会社、株式会社パティネレジャー、東海体育指導株式会社)
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)
施設設置条例	○相模原市都市公園条例 ○相模原市立相模原球場条例 ○相模原市立グラウンド等スポーツ施設に関する条例
施設の設置目的	○公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) ○市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図るとともに、運動施設を有する都市公園として、スポーツの振興及び市民の健康増進を図る。 ○豊かなスポーツライフの実現やスポーツを生かした地域のにぎわいの創出(令和2年3月:相模原市スポーツ推進計画) ○スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与すること。(相模原市立相模原球場条例第2条) ○スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため(相模原市立グラウンド等スポーツ施設に関する条例第2条)
施設概要	<p>【淵野辺公園、銀河アリーナ、相模原球場】(運動公園) ○所在地:中央区弥栄3丁目1番(15.7ha) ○供用開始日:昭和62年3月29日 ○主な施設:テニスコート(12面)、野球場、少年野球・ソフトボール場(ひばり球場)、ジョギングコース、芝生広場、樹林広場、中央広場、アイススケート場、トレーニング室、会議室</p> <p>【相模台公園】(近隣公園) ○所在地:南区桜台21番(1.38ha) ○供用開始日:昭和45年4月1日 ○主な施設:テニスコート(2面)、軟式野球場、遊具広場</p> <p>【古淵鶴野森公園】(地区公園) ※斜面緑地は指定管理エリア外 ○所在地:南区鶴野森1丁目25番1(4.82ha) ○供用開始日:平成18年4月1日 ○主な施設:屋外水泳プール、グラウンド、樹林地、むつみの森(遊具広場)</p> <p>【大野台南テニスコート】 ○所在地:南区大野台3-45-152(0.63ha) ○供用開始日:平成19年11月 ○主な施設:テニスコート(4面)</p>
施設所管課	環境経済局公園課、市民局スポーツ施設課

2 管理実績

項目（単位）		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
淵野辺	【ひばり球場】 利用者数合計(人)	16,997	16,772	15,025	12,052	12,814	14,447	—
	【テニス場】 利用者数合計(人)	105,570	104,853	87,001	65,955	89,844	104,245	—
銀河	利用者数合計(人)	237,386	228,464	154,848	42,581	118,842	158,389	—
相模台	【軟式野球場】 利用者数合計(人)	10,610	8,684	7,236	7,604	9,802	8,600	—
	【テニス場】 利用者数合計(人)	14,291	14,494	12,413	8,632	11,311	13,094	—
古淵	【プール】 利用者数合計(人)	17,355	19,280	16,473	5,622	3,652	7,389	—
	【グラウンド】 利用者数合計(人)	35,930	39,327	35,910	40,860	40,504	35,238	—
相模原球場	【グラウンド】 利用件数合計(件)	859	803	706	492	561	666	—
	【グラウンド】 来場者数合計(人)	88,537	74,017	83,029	9,779	39,562	42,363	—
	【体育室】専用 利用件数合計(件)	357	361	320	206	279	341	—
	【体育室】一般 利用者数合計(人)	9,442	9,769	7,917	2,070	3,305	5,030	—
大野台	利用者数合計(人)	29,479	29,991	26,645	18,368	25,104	29,840	—
利用料金合計(円)		150,280,631	139,946,493	122,111,004	61,077,785	118,402,664	133,824,571	—

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
D	【評価理由】成果指標の達成度は、全13の指標の平均値が「68.2%」となるため、「D評価」となる。コロナ禍において、利用者及び入場者制限を行った施設の達成度が著しく低い結果となったが、アイススケート場の団体利用件数やテニス場利用件数など、コロナ禍前の実績を取り戻してきた傾向も見受けられる。令和5年度にはほぼすべての制限が解除され、かつ子どもの施設使用料無料化など、施設を利用する上で追い風となるような制度も活用しながら、利用者が施設に戻ってきたくような取組みを含めて、今後の成果に期待したい。

※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や利用制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度及び令和3年度における目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標1	淵野辺公園
指標名（単位）	テニス場利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※ 実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	20,000	21,000	21,000	13,905 (21,500)	17,487 (22,000)	22,500	23,000
実績値（件）	21,303	21,357	17,826	13,058	17,348	20,836	-
達成度（%）	106.5%	101.7%	84.9%	93.9%	99.2%	92.6%	-

指標2	淵野辺公園
指標名（単位）	少年野球・ソフトボール場(ひばり球場)利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 少年野球・ソフトボール場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※ 実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	500	550	550	460 (600)	480 (650)	700	750
実績値（件）	566	494	487	371	301	346	-
達成度（%）	113.2%	89.8%	88.5%	88.5%	62.7%	49.4%	-

指標3	相模台公園
指標名（単位）	テニス場利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	2,000	2,000	2,000	1,343 (2,100)	1,814 (2150)	2,200	2,250
実績値（件）	2,267	2,281	1,942	1,424	1,825	2,031	-
達成度（%）	113.4%	114.1%	97.1%	106.0%	100.6%	92.3%	-

指標4	相模台公園						
指標名(単位)	軟式野球場利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 軟式野球場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(件)	400	400	400	296 (410)	333 (410)	420	420
実績値(件)	403	392	314	280	288	233	-
達成度(%)	100.8%	98.0%	78.5%	94.7%	86.5%	55.5%	-

指標5	古淵鵜野森公園						
指標名(単位)	屋外水泳プール利用者数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 屋外水泳プールにおける年間の利用人数(夏季期間) 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	25,000	25,000	20,000	6,472 (21,000)	4,304 (21,500)	22,000	22,500
実績値(人)	17,355	19,280	16,473	5,622	3,652	7,389	-
達成度(%)	69.4%	77.1%	82.4%	86.9%	84.9%	33.6%	-

指標6	銀河アリーナ						
指標名(単位)	アイススケート場一般利用人数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 アイススケート場における年間の一般利用人数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	103,000	100,000	100,000	20,708 (102,000)	79,467 (104,000)	106,100	108,200
実績値(人)	98,493	91,306	67,519	18,727	64,623	83,069	-
達成度(%)	95.6%	91.3%	67.5%	90.4%	81.3%	78.3%	-

指標7	銀河アリーナ						
指標名(単位)	トレーニング室利用人数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 トレーニング室における年間の利用人数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	46,000	53,000	53,000	7,458 (58,300)	15,390 (64,200)	73,800	84,900
実績値(人)	52,689	49,561	44,673	6,399	11,992	21,243	-
達成度(%)	114.5%	93.5%	84.3%	85.8%	77.9%	28.8%	-

指標8		銀河アリーナ					
指標名(単位)	アイススケート場特別専用利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 アイススケート場における年間の特別専用利用件数(早朝及び夜の時間帯) 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(件)	900	1,000	1,000	453 (1,020)	775 (1,040)	1,060	1,080
実績値(件)	1,055	1,094	838	481	929	1,105	-
達成度(%)	117.2%	109.4%	83.8%	106.2%	119.9%	104.2%	-

指標9		相模原球場					
指標名(単位)	相模原球場グラウンド利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 グラウンドにおける年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(件)	600	800	800	671 (880)	708 (960)	1,050	1,100
実績値(件)	859	803	706	492	561	666	-
達成度(%)	143.2%	100.4%	88.3%	73.3%	79.2%	63.4%	-

指標10		相模原球場					
指標名(単位)	相模原球場グラウンド来場者数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 グラウンドにおける年間の専用利用人数及び観客数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	100,000	80,000	80,000	13,132 (84,000)	36,271 (88,000)	92,500	97,100
実績値(人)	88,537	74,017	83,029	9,779	39,562	42,363	-
達成度(%)	88.5%	92.5%	103.8%	74.5%	109.1%	45.8%	-

指標11		相模原球場					
指標名(単位)	相模原球場体育室専用利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 体育室における年間の専用利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(件)	300	350	350	220 (360)	308 (365)	370	375
実績値(件)	357	361	320	206	279	341	-
達成度(%)	119.0%	103.1%	91.4%	93.7%	90.6%	92.2%	-

指標12		相模原球場					
指標名(単位)	相模原球場体育室一般利用者数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 体育室における年間の一般利用者数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	8,000	9,000	9,000	5,560 (9,100)	7,438 (9,200)	9,300	9,400
実績値(人)	9,442	9,769	7,917	2,070	3,305	5,030	-
達成度(%)	118.0%	108.5%	88.0%	37.2%	44.4%	54.1%	-

指標13		大野台南テニスコート					
指標名(単位)	テニスコート利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニスコートにおける年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						
項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(件)	5,000	5,000	5,000	3,285 (5,100)	4,362 (5,150)	5,200	5,250
実績値(件)	5,053	5,121	4,566	3,218	4,394	5,009	-
達成度(%)	101.1%	102.4%	91.3%	98.0%	100.7%	96.3%	-

4 事業の実施状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】グループ全体での事業実施状況については達成度122%の「A評価」となる。全体的にはコロナ禍において実施できていなかった事業が多く再開できた年度となり、参加者も回復傾向であることからコロナ禍前の活気が施設に戻ってきたことが伺える。一方で、利用実績の低い施設において実施事業数が少ないなど、事業を実施することで利用者呼び込むという工夫の面で改善の余地があったため、今後は事業の実施と利用者増加を組み合わせた事業展開に期待したい。</p> <p>個別施設では、淵野辺公園で開催の公園スタンプラリーについて、参加者が256人できっかけづくりのイベントとして一定の評価はできるものの、定員800人に対して、参加率32%であった。このイベントに限らず、告知や施設PRの手法については今後改善に向けた検討をしていただきたい。</p> <p>また、防災訓練など地域と連携した事業については、地域協働という観点から評価できる一方で、スポーツ関連でない公園独自のイベントへの取組みが物足りない印象を受けるため、公園の来園者増加や施設の魅力発信に寄与するようなイベントの開催についても期待したい。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
初心者卓球教室(相模原球場)	1～3月	初心者向けの卓球教室を実施しました。	◎
第12回東日本大震災復興支援チャリティーマッチ(相模原球場)	11月	国内外のプロ野球選手による試合と子どもへの野球教室。	◎

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
草花ボランティア(淵野辺公園)	通年	花壇管理の基礎を学び、淵野辺公園の花壇を手入れするボランティアを募集し、年間を通じた活動を行いました。	○
公園スタンプラリー(淵野辺公園)	12月～1月	市内7つの公園で連携し、スタンプラリーを実施したもの。配付した景品についても、好評でした。	○
緑化推進事業花壇づくり(相模台公園)	11月	秋苗を購入し、地元団体の協力により公園花壇を充実させました。	◎
紙芝居等の上演(相模台公園)	4月、10月	来園者に園内で紙芝居や絵本の読み聞かせを楽しんでいただきました。	◎
森の小さな博物館(古淵鶴野森公園)	5・11月	境川斜面緑地の豊かな自然風景や動植物の写真やコラージュの展覧会を行いました。(協力:斜面緑地を守る会)	○
夏休みプールスタンプラリー(古淵鶴野森公園)	7～8月	公社が関わりを持つ市内プール施設と連携して、相互効果により利用促進を図りました。	◎
早朝スケート教室(銀河アリーナ)	4月・10～3月	5歳以上を対象として、基礎スケートの指導を行いました。	◎
カーリング教室(銀河アリーナ)	4月・11～3月	中学生以上を対象として、カーリング体験を行いました。冬季五輪において、日本のカーリングが活躍したことで多くの参加者が集まり、大変賑わいました。	○
フラダンス教室(銀河アリーナ)	4～6月・7～9月 10～12月・1～3	やさしいフラダンスより上級のフラダンスを指導しました。	◎
やさしいフラダンス教室(銀河アリーナ)	4～6月・10～12月	人気の高いフラダンス教室を開催し、初めて方でも参加しやすいようにゆっくりと進行しました。	◎
ヨガで骨盤矯正教室(銀河アリーナ)	4～6月・7～9月 10～12月・1～3	ヨガを基本に骨盤の「ゆがみ・ずれ・傾き」を矯正しメリハリのある体型を作ることを目的にした教室を行いました。	○
小学生の造形物等の展示(銀河アリーナ)	12～2月	市教育委員会との共催事業として、近隣の学校(弥栄中学校美術部 等)と連携し作品展を開催しました。	○
ペーパーフラワーリース作り(銀河アリーナ)	7～8月	紙ナプキンを使ってペーパーフラワーリースを作成する教室を行いました。	◎
青空ヨガ(銀河アリーナ)	11月	通常屋内で実施しているヨガを淵野辺公園の芝生広場という自然の中で実施することにより、開放感によるリラックス効果を高め、市民の健康づくりに寄与する事業を行いました。	○
浅田真央アイスショー「BEYOND」(銀河アリーナ)	10月	全国ツアーの一環として、当施設で神奈川公演を実施しました。事前調整・公演当日の業務に至るまで施設と主催者が連携して成功に導きました。	◎
銀河アリーナ Good Health Festival(銀河アリーナ)	3月	一日を通しての健康教室イベント(ヨガやフラダンス、ZUMBA、ピラティスなど)を開催することで、お客さまの健康増進に寄与するイベントを行いました。	○
ベーシックヨガ教室(相模原球場)	通年	幅広い年齢層のお客様に参加していただける様、基本的なヨガ教室を開催いたしました。	◎
リラックスヨガ教室(相模原球場)	通年	幅広い年齢層のお客様に参加していただける様、基本的なヨガ教室を開催いたしました。	○
高齢者体力測定会(相模原球場)	3月	北里大学と連携し、高齢者を対象とした事業を実施しました。	○
スタジアムナイトヨガ(相模原球場)	9月	野球場の外野部分を使用し、夜間に屋外でのヨガを実施しました。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	【評価理由】6施設の実績値の平均として、「90.5%」の方に「とても良かった」「良かった」と回答していただき、達成度も「98.4%」であったため「B評価」となる。 施設利用者が戻ってくる中でも前年度に引き続き高い満足度を維持できていることは評価できる。個別の意見としては、空調やトイレなど施設や設備に関する意見が多く見受けられたため、指定管理者と所管課で適宜情報共有を図りながら、利用者がまた来たくなる施設を目指した環境整備に期待したい。

利用者満足度調査	※実績値は6施設分の平均値
調査手法/サンプル数	アンケート用紙への記入、WEBによるアンケート
目標値の基準	総合的な満足度について、「とても良かった」「良かった」と回答した合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90	90	92	92	92	92	
実績値（%）	92.8	92.7	89.7	87.9	89.4	90.5	
達成度（%）	103.1%	103.0%	97.5%	95.5%	97.2%	98.4%	

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
お客様ご意見箱の設置	常時	管理事務所において「お客様ご意見箱」を設置
ホームページの活用	常時	ホームページにおいて「お問い合わせフォーム」を設置

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	突発的な修繕や電気代高騰による支出超過が原因となり、大きく赤字となった。施設の利用実績や自主事業の参加者も徐々に回復傾向であることから、節電対策と利用者増加の取組みを行うことで、健全な収支となるよう取り組んでいただきたい。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入（a）		408,055	453,643	450,900	
	指定管理料	268,259	262,528	263,121	
	利用料金収入	61,078	118,403	133,824	
	その他の収入	78,719	72,712	53,955	
支出（b）		402,956	445,458	487,996	
	人件費	163,396	172,803	173,545	
	本社管理経費	20,188	19,255	20,437	
	その他の支出	219,372	253,400	294,014	
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)		5,099	8,185	-37,096	
自主事業収入（d）		8,329	12,764	17,924	
自主事業支出（e）		7,142	6,626	9,737	
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)		1,187	6,138	8,187	
全体収支 【(c)+(f)】		6,286	14,323	-28,909	
備考					

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和5年1月26日、2月24日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	改善済	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	改善済	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	X(旧ツイッター)、Facebook、子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」、ポータルサイト「JIMOTTO」、TV・新聞・雑誌等の各メディアへの取材協力などで施設の情報発信

9 指定管理者の自己評価

淵野辺公園グループにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響が減少してきたことにより、殆どの施設で利用件数が増加した。利用者数も増加傾向にあり、利用料収入もそれに比例して増加している状況である。

しかし、多くの施設で成果指標の目標値には達していないことから、今後は、様々な利用者サービス、さらには施設の魅力を高める取組により、利用促進に努めたいと考える。

一方、施設の維持管理等については、大きな事故もなく運営できたことから、今後も利用者の安全・安心を第一に考えた施設運営に努めるとともに、また、SNS等を活用した情報発信の強化や利用者ニーズを捉えた魅力ある自主事業を実施することで、施設を利用していただくためのきっかけ作りとしたい。

10 所管課意見

多くの管理施設において利用者が前年比増となり、コロナ禍にはなかった活気が施設に戻ってきたことが伺える。利用者満足度調査の個別意見にも見受けられるように、施設に利用者が戻ってくることにより、老朽化した施設や設備、職員の接遇やイベント開催要望など、利用者が求めるご意見も多くなってくることから、その期待に応えられるよう、利用者がまた施設に足を運びたいような施設運営に引き続き取り組んでいただくとともに、利用者のニーズを把握した事業の開催等を通じて、これまで以上の利用者集客を行うことを期待する。

なお、令和4年度についてはスポーツ関連ではない公園独自のイベントへの取組みが物足りない印象があったため、公園の来園者増加や施設の魅力発信に寄与するようなイベントの開催を今後期待したい。また、施設管理については公園の植栽管理などにおいて花修景の増加などに注力し、来園者増加につながるような管理も行っていただきたい。

11 選考委員会意見

・銀河アリーナでのイベント開催などに積極的に取り組んでいただきたい。また、利用者にとって安心安全な施設運営を心掛けていただきたい。夜間に園内一部で照明が暗い箇所があるので改善してほしい。

・グループとして、運動施設に対する評価や管理の比重が大きくなるが、樹林広場や芝生広場、遊具含め公園としての機能を目的に来園する方も多いと思うので、公園として施設の魅力創出につながるような観点での管理や自主事業の運営をお願いしたい。

・スポーツ施設だけではない緑地等含む公園全体を生かした管理、運営を期待したい。緑化については教室事業とは別に花修景など公園施設の緑化を目に見える形で行ってほしい。また、情報発信の仕方として若い世代向けのSNSや年配層には市の広報誌など年代別の工夫を行っていただき、より一層の情報発信に取り組んでいただきたい。

総合評価（自動判定）

